

同窓会のホームページアドレス <https://www.yuuhikai.com>

同窓生累計：28,469名・含む物故会員

※2023年3月卒業生含む

・総合ビジネス科 862名 (8期)	・電気科 5,593名 (92期)
・総合技術科 809名 (8期)	・化学科 3,081名 (92期)
・商業科 6,668名 (92期)	・定時制商業科 821名 (23期)
・情報処理科 2,539名 (39期)	・定時制機械科 1,009名 (32期)
・国際経済科 756名 (21期)	・定時制電気科 757名 (31期)
・機械科 5,574名 (92期)	

発行所 〒240-0035 横浜市保土ヶ谷区今井町743 神奈川県立商工高等学校同窓会 (商工高等学校内)

TEL & FAX / 045-352-3306 Eメールアドレス / info@yuuhikai.com 発行部数 / 4500 編集 / 広報委員会 印刷所 / (有) 風里

2025年同窓会 創設100周年に向けて

実行委員長 三田 博士



この度、
県商工同
窓会創設
100周年
実行委
員長を務
める

めさせていたたく、三田博士
(情報5期)と申します。

2020年に学校創立100周年を迎えた時には新型コロナウイルス感染症の拡大の影響で記念式典は1年遅れの実施で動画配信となり、当初予定していた祝賀会は残念ながら実施することができませんでした。

2025年11月に同窓会創設100周年を迎えます。

同窓生の皆さんと一同に会した行事ができるよう今年度より準備を開始しました。

詳細はこれから小澤会長をはじめ同窓会役員(同窓会創設100周年実行委員会)で検討してまいります。今後、総会での報告の他、会報や同窓会ホームページでお知らせいたします。

いたらない事も多々あると思いますが、同窓生のみなさんご協力をいただき、100周年のイベント等を成功させたいと思っています。

また、同窓会創設100周

年にあたり、今年度よりあらためて寄付金の募集を開始しました。
みなさんのご協力をよろしくお願いいたします。

寄付金募集

2020年、母校の創立100周年に向けて寄付金を募集させていただきました。皆様には多数の寄付金をお寄せいただき、その時の寄贈品として会報「雄飛121号」でもご案内した通り、「組み立て式観覧席」を寄贈させて頂きました。

この度、大正14年(1925年)に同窓会が創設してか

ら2025年で同窓会創設100周年を迎える事になります。母校も美立橋校舎に移転してから50年(半世紀)以上経過したことになります。

※ついに弘明寺校舎時代の年数を超えました。

同窓会としても、その設立趣旨「同窓会は会員相互の親睦と発展をはかり、また母校の後援を有するものである…」の思いからも、この記念すべき100周年にあたり、商工高等学校の益々の発展と、これから150年、200年と新たな歴史を刻んで行く途中経過として、区切りとなる同窓会100周年を記念とした足跡を母校に残したいと考えております。

寄付金募集目標額 1,000万円

募集要領：会報(雄飛)に同封されております年会費振込用紙を利用しての振込。または、直接同窓会の銀行口座へ振込をお願いします。

【銀行口座へのお振込み】

振込銀行 横浜銀行 二俣川支店

口座番号 普通 0131996

加入者名 神奈川県立商工高等学校同窓会

お振込みの際のご注意：振込ご依頼人氏名欄に卒期(例:機55)記載をお願いします。(名簿との名寄せ情報として利用させていただきます)

※ホームページでもご案内いたします。

何卒、ご協力をお願い申し上げます。



令和5年度会員総会開催 新会長の下でスタート

令和5年度会員総会が、6月17日(土)横浜シテイククラブで開催されました。
前任会長の長谷川泰夫氏が任期途中病氣療養のために、4月開催

同窓会100周年を始め 来年度に向けての新会長の会員総会

の幹事会にて新たに小澤副会長(電気51期)が会長に選出された事の報告があり、総会が進められました。

最初に小澤会長から、引き続き同窓会の発展と歴史の重みを感じ活動を進める決意が表明されました。
続いて塩原校長より、コロナ禍でも幸いにも新規発症がなかった報告と、体育館の耐震工事のため、来年3月中旬まで利用出来ない報告がありました。その為に卒業式を県立音楽堂で行うとの事でした。



同窓会創設100周年 記念事業に向けて

同窓会会長 小澤芳明

この度、同窓会会長に就任いたしました、小澤芳明(電気51期)と申します。よろしく

お願いいたします。
前任の長谷川会長の任期は2年ありましたので、本来であれば来年度が役員改選のタイミングでしたが、今年になり長谷川会長が病気で療養となり、会長職を続けることが困難という申し出がございましたので、本年4月15日の幹事会にて承認をいただき、急遽、就任した次第です。多くの諸先輩がいる中で、若輩者で恐縮ですが会長職を務めさせていただきますのでよろしくお願いいたします。

さて、昨今の状況は、新型コロナも5月8日に5類感染症に切り替わり、規制緩和となっており、海外からも多数の観光客が来日してます。

同窓会も、コロナ期間中は、各種イベントの中止や規模縮小など、行事に制約を設けて開催してまいりましたが、今年度からはコロナ前の規模で開催する予定で活動してまいります。

また、表題にも掲げましたが、2025年11月に同窓会(雄飛会)

が創設100周年を迎えます。本校創立100周年はコロナ禍で、1年延期に加えビデオ開催となり、規模も縮小しての開催でしたが、同窓会創設100周年に関しては皆さんと共に祝いできる記念式典にしたいと準備を進めてまいります。

また、同窓会委員としましても弘明寺卒業のOB・OGが多く、高齢化が進んでいる事実がございます。正直言って、年間の行事やイベントに対して人手が不足しております。

中には、参加者が高齢化を迎えたため、イベントを取り止めたりしております。皆さんが参加できるようなイベントを新たに計画する必要もあるかと思いますが、人手不足で着手出来ない部分もございます。常任の委員でなく、スポットでイベントに



ご協力いただけるだけでも非常に助かります。その観点からも美立橋卒業の同窓会OB・OGがもっと参加頂けるような同窓会を目指して活動を進めていく所存です。

同窓会へのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

感染防止と学校行事

「少しずつコロナ前の教育活動再開へ」

第21代校長 塩原 正美



令和5年度を迎え日頃より、同窓会の会員の皆様には本校の教育活動にご理解ご協力を

いただき感謝申し上げます。

令和5年5月8日からの、新型コロナウイルス感染症の2類から5類への移行を受けて、教育活動もコロナ前の通常に戻りました。マスクの着用は個人の判断とし、手指消毒はこれまでどおり推奨していきます。2学期は学校行事が多く開催されますので、インフルエンザやコロナ感染防止に配慮しながら学校運営を行っていきます。インフルエンザ罹患者が例年になく早い時期に多く発症していますので、同窓生の皆様も感染防止に留意され日々をお過ごしください。
さて、9月26日(火)から29日(金)に2年生の修学旅行(青森・函館)が3泊4日で実施されました。また、

例年10月の下旬に開催しています商工祭は、10月28日(土)、29日(日)に横浜市役所アトリウムで開催された「横浜STEAM EXPO2023」の1つのイベントとして県産業教育フェアが開催されたため、10月21日(土)、22日(日)の2日間一般公開で実施しました。4年ぶりに入場制限を設けない開催となりました。紙面をお借りしまして改めまして厚く御礼申し上げます。

同窓会の皆様には、21日(土)に実施された「かながわ校歌祭」と重なってしまい、校内関係者が参加できず申し訳なく思っています。また、お忙しい中多くの皆さんに主催者側として商工祭に参加していただきありがとうございます。この紙面をお借りして厚く御礼申し上げます。

体育館の耐震改修工事も予定通り進んでいます。また、グラウンドの照明設備の追加工事を今年度中に行い、商工坂の敷地側フェンスの老朽化が進んでいるため、これも今年度中に取り換え工事を実施します。来年度には、テニスコートの照明設備を新たに設置する予定です。

結びに、雄飛会の益々のご発展と同窓会員の皆様のご健康とご多幸を祈念してご挨拶とさせていただきます。

認されました。

最後に役員選任の提案があり、4名の幹事退任、監査役1名新任及び、幹事2名の新任が承認されました。

今回は会場の都合で、食事をするがらの総会進行となりましたが、熱心な討議に終始し議案提案の補強をして頂きました。

新年度、小澤新会長の下、幹事会員の力を合わせて同窓会の飛躍と、来る同窓会100周年記念事業成功を誓って無事終了となりました。

電話：045・313・5515
会費：男性4000円
女性3000円

交通：横浜駅西口から徒歩5分
整理の都合上12月25日(水)までにFAX・葉書・メール等で卒業料・卒業年度又は期をお忘れなくお知らせ下さい。



物故会員名簿（敬称略）		
科	氏名	逝去日
商 39	杉山喜代子	R 3.4.26
機 27	吉田誠三郎	R 4.8.19
電 33	服部 輝男	R 5.4.22
商 24	相沢嘉由恵	R 5.2.4
商 33	成田 拡基	R 5.6.3
電 22	臼井 齊	R 4.8.6
電 32	渡邊 勝己	R 5.7.28
機 28	佐々木重勝	R 4.3.10
化 30	渋谷 賢一	R 4.5.10
定電6	森 博美	R 4.7.17
電 63	生島 淳二	H30.11.29
旧職員	大迫 弘昭	不明
旧職員	飯塚 和枝	R 5.4.5
電 32	竹川 精一	R 1
化 38	中野日武三	R 4.3
定機14	杉浦 靖	R 5.1.23
電 28	井上準之助	R 5.1.28
商 37	鳥井 洋一	不明
商 37	松本 章男	不明

渡邊元会長の訃報

去る、7月28日に渡邊勝己顧問がご逝去されました。
(享年 87 歳)
渡邊顧問は平成 16 年～平成 22 年の間、同窓会会長に就任頂きました。
謹んでお悔み申し上げます。

御逝去されました
会員の皆様には
心から哀悼の意を表します。

化学	39	長田 功
	39	滝口 昌久
	40	久保寺 一
	44	榎本 孝一
	46	常盤 勇
	48	立岩 稔
	49	浦野 一郎
	51	佐野 正
	51	下平 茂
	51	蘭田 勝幸
	58	長谷川達也
	80	白鳥 健太
	32	西関 武
	33	鈴木 一郎
	40	鈴木 勉
情報処理	44	三橋 保男
	45	高橋 保
	46	吉田 澄子
	52	石綿 良子
	53	林田 典子
定商業	55	瀧野瀬龍代
	68	露木 俊徳
	69	多賀 涼子
定機械	3	風間 好美
	11	小嶋 聖子
	16	大泉 弘治
	4	星田 一雄
	14	川崎 節雄
	15	橋本 光司

※年会費・賛助会費・終身会費の会費等の単位は千円です。
※敬称は省略させていただきます。

	40	荒井伊佐雄
	42	大塚 和子
	41	鈴木 静江
	42	川口 禎二
	42	東郷 文
	44	森田 房子
	45	向井 茂子
	48	久保野正子
	49	石黒 新一
	49	瀬下 久恵
	51	中代満里子
	58	田村 昭子
	60	名越真由美
	60	鈴木恵美子
	63	中神 京子
機械	67	肥田かずえ
	73	今泉 直人
	82	長谷川 翔
	27	吉田誠三郎
	40	加藤 孝男
	41	松井 政義
	41	荒井 茂明
	46	碓井 好美
	48	森 栄治
	48	黒沢 克己
電気	48	高橋 幸雄
	51	内山 俊治
	55	小藤 明
	57	有海 隆夫
	33	服部 輝男
	36	伊波 四郎
	38	河西 善彦

定時制商業科			
8	田中 峻		2
8	稲垣 徳子	2	3
8	平田 宣夫	2	1
13	森田 光雄	2	1
定時制機械科			
6	塚田 隆司		2
8	広谷 武	2	1
15	山本 範征		5
17	新宮 清史	2	3
19	宮城 正和	2	
21	石川 定夫		1
定時制電気科			
3	池田 健蔵	2	1
4	市毛 総幸	2	
7	川鍋 宏		3
15	金子 勝秀		5
16	平井 公明	2	3
19	前田 石蔵	2	1
旧職員			
	増淵 晃		3
終身会費			
平成 30 年 4 月～令和 5 年 9 月			
科	卒期	氏 名	
商業	31	鈴木 松弘	
	31	平沢富三郎	
	33	若林 敏男	
	33	中根 良夫	
	33	山田 茂	
	34	寺田慶太郎	
	37	早川 英雄	

創業明治26年 皆様に愛されて
ユニフォームの なかじま は
お陰さまで創業130年になりました。

品数・種類豊富な
ユニホーム & 作業用品



株式会社 なかじま

社 長 中 島 康 一
会 長 中 島 康 元
(商33期)

本 社 / 横浜市金沢区幸浦 2-22-17
TEL (045) 785-2611 (代)

野 毛 店 / 横浜市中区宮川町 2-45 TEL (045) 241-6831 (代)
ショッ / 野毛店・金沢店



2019新型セフェーロード・ダンプ
SLD CROSSOVER Since 1986
荷台幅1450mm・2.5t
※国土交通省型式適合



※国土交通省型式適合

株式会社花見台自動車

代表取締役 能條 健二 (機械 33 期)
横浜支社 〒236-0004 横浜市中区金沢区福浦 1-3-17
本 社 〒970-1144 福島県いわき市好間工業団地 23-1
TEL. 0246-36-7211 E-mail iwaki@hanamidai.co.jp

スマートフォンのQRコードリーダーから弊社の各種情報をご覧頂けます。

中 華 料 理

東 園

横浜市中区山下町136 (中華街南市場通り)
JR石川町下車 徒歩10分
みなとみらい線元町中華街駅下車 徒歩5分

TEL 045(681)5513
FAX 045(641)3836

2階個室有 70名様まで

●大小御宴会 ●忘年会 ●新年会
●クラス会 ●御商談
●御予算に応じます

代表取締役 揚井 忠明
揚井 國雄 (機31期)

37	中嶋 弘		5
38	齋藤 力	4	
38	花田 曠嗣	2	
39	斉藤 昭敏	2	
39	中嶋 文彦		3
40	吉浜 佳男	2	1
41	今橋 紘隆	2	1
41	守 健一郎	2	
41	八木 一男	2	
41	田中 義隆		3
43	富田 博	2	
43	渡辺喜代志	2	1
44	中丸 幹雄	2	
45	金野 光郎		3
48	岩崎 修次	4	
49	広瀬 治親	2	
50	小林 晃		10
51	小沢 芳明	2	2
51	石川 洋子	2	
51	岩本 匡二	2	
53	大野 信夫		3
58	大河内 誠	2	
66	佐藤 博和		1
化学科			
29	望月 重男	10	
31	小島 恒明	2	
32	寺田 義夫	2	
35	政木 信幸		10
38	石井 利和	2	
38	潮田 勝義	2	2
38	峯岸 祥介		2
39	越前谷芳隆		50
39	末吉 徹雄	2	1
40	高橋 智経	2	1
45	斉藤 隆男	2	
45	成田 実	2	1
48	庄司 晃	2	
57	鈴木 正義	2	
58	植草 郁子	2	1
61	江崎 正彦	2	1
69	吉田 良和	2	
70	増子 幸枝	2	3

38	松本 勇治	2	
38	山ノ井英雄		2
38	栗原 秀隆		2
38	松井 久善	2	
39	紙透 敏夫	2	1
39	菅沼 靖夫		1
40	小島 忠	2	3
41	高橋 勝平		5
42	宮ノ原隆雄	2	
43	大八木光博	2	1
44	小島 信夫		1
44	瀬戸 利夫		1
45	佐藤 洋一	2	1
46	天野 隆司	2	
46	碓井 好美		3
47	井脇 雅彦		1
48	広瀬 純一	2	
49	長澤 猛志	2	
51	笠原 清	2	1
51	古屋 健司		1
57	阿部 信市	2	
62	坂本 光男	2	1
67	川島 一男	2	3
79	三村 哲也	2	1
電気科			
21	御園生芳之	2	
27	安田 文男	2	1
28	関根 光和		5
28	井上 準之助		10
28	小川喜一郎	2	1
9	堀坂 和夫	2	
31	斉藤 高一		5
32	北見 孝昭	2	1
32	深津 芳夫	2	1
33	荒井 弘		3
33	藤沢 甫		5
33	服部 輝男	2	
34	巴 俊吉		4
34	寺家村龍一	4	1
35	鈴木 伸治	4	
36	栗原 悦郎		4
36	田辺 恵司		1

43	安倍 順美	4	1
43	福本 昌矩	2	
45	中山 源七	2	
45	二見 義広	2	
45	下里真佐子	4	
47	中川 千恵子	2	
49	加藤 千枝子		2
50	遠藤 秀予	2	3
52	東 美雪	2	
54	片山英実子	2	
59	片岡 民江	6	1
59	笹岡 和美	2	1
62	野田 晴美	2	1
63	福原 正和	2	1
66	服部 順子	2	
総合技術			
	辻 登志希		3
併設中学卒			
S1	友井 吉男	4	1
機械科			
29	柴田 孝雄	2	1
30	新 諭吉		1
31	岩田友三郎	2	
31	片岡 敬司	2	1
31	丸山 逸郎		2
32	黒川 龍雄		5
33	長島 英二	2	
33	仁田 英治	2	1
33	文殊川 清		3
34	小林 賢次	2	
34	佐々木孝光	2	
35	井藤 亘		2
35	岡田 弘	2	1
36	斎藤 滋	2	
36	永嶋 嗣生	2	
37	相川 武久	2	
37	富田 実	2	
37	溝口 克彦	2	
37	長谷川資夫	6	
38	柏倉 康夫	10	
38	木村 義和	4	1
38	平戸 英雄		2

年会費・賛助会費 納入者一覧表

郵便振替・銀行振込・現金
による受付のものです

今回の掲載名簿は次の受付日です
令和5年4月1日～令和5年9月30日



商業科			
卒期	氏 名	会費	賛助
21	岩沢 末三		10
21	新井 善男		10
29	坂部 崇志	2	1
29	根本 誠	2	1
30	田中 彰夫		1
31	鈴木 秀雄		30
31	加藤 實	2	1
32	小嶋 正	2	
33	大田 憲明	2	
35	市川 武司	2	
35	高畠 規人	2	
35	鈴木 安広		10
36	馬場 敬子		2
37	加藤 庸一		2
37	菅 哲男		2
37	大山 晃		3
37	塩原 慶子		5
38	内苑 光枝	4	
39	杉山喜代子		5
39	戸田加代子		3
40	井上 照代	4	
40	加藤 弘高		5
41	廣瀬 保則	4	3
42	大塚 和子		3
43	三澤 潤		5

【商工生の今】

現在の商工生がどのような授業をしているかを紹介するコーナー。
今回は、県商工×箱根町～箱根魅力化 Project～授業の紹介です。

総合ビジネス科3年生の「課題研究授業」で、【箱根魅力化 Project】という課題に取り組んでいる生徒たちがいる。このプロジェクトは、授業として行われ「興味を持つてもらえるような説明ができるようになるたい」「社会に出たときのためにプレゼンテーションを学んでおきたい」「箱根が好きだから頑張りたい」などの意気込みを持った生徒が集まった。

そのミッションは、世界的にも有名な、神奈川県唯一の観光エリアである箱根を研究し、箱根の魅力や課題を考え、若年層が持っている箱根のイメージや新たな箱根を箱根町へ提案するという授業。

4月の授業では、箱根町役場の観光課、企画課の方々も参加し、箱根町の観光の現状と課題のレクチャーを受け、生徒たちは、箱根について調べ、考えをまとめたプレゼンテーションを行っていました。プレゼンテーションのテーマは「箱根を知らない人へ魅力を伝えよう」でした。何故ならプロジェクトメンバーの内、数名が箱根に行ったことが無かったのです。まずは、箱根を調べることにも重きを置いて行っていました。

9月の授業では、実際に箱根に行き、現状を知る授業を行っていました。箱根町役場からスタートし、箱根湯本―箱根登山鉄道―宮ノ下―早



生徒のプレゼンテーション



箱根町役場の皆さま



箱根ジオミュージアム



箱根訪問 (煙宿寄木会館)



箱根訪問 (大涌谷)

雲山―箱根ロープウェイ―大涌谷―寄木細工見学―箱根湯本でお土産―箱根町役場で終了。初めて箱根に訪れた生徒も、家族と訪れていた生徒も、箱根の魅力や課題を発見したようです。箱根町役場を初め、箱根登山鉄道の方々に協力いただき実現したそうです。

最終的にどのようなアイデアが生徒たちから箱根町へ提示されるのか楽しみです。より実践的な授業を行っている商工生。目がキラキラしていました。

卒業生インタビュー

横浜ベイホテル東急 工藤亜希子さん
情報処理科 2009年3月卒



―今の仕事は？

みなとみらいにあります横浜ベイホテル東急で働いています。業務は、オールディイニング「カフェトスカ」のレセプション担当として、ご予約の受付やお客様がご来店された際の受付、お会計の業務を行っています。

―仕事のやりがい？

受付時やお会計時にお客様と接する機会が多いのですが、私のことを覚えてくださったり、何度かお越しいただいて、常連になっていただいたり、お客様から直接、私に、お土産などをいただくこともあって、すごく嬉しく思いますし、「また来ますね!」と笑顔で帰られる姿をみるとこの仕事をやっていて良かったなと思います。あ

―この仕事に就くきっかけは？

兄と姉がホテルマンでしたので、やってみたくて就いたんですが、県商工は、求人ではなかったで進路の先生にお願いをして、探していただいたら、この横浜ベイホテル東急で初めて高校生を募集していることがわかって、先生に連絡をもらったのがきっかけです。凄く、熱心に探していただいて感謝しています。

―県商工で学んだことが役に立っていますか？

とても役立っています。予約受付やお客様、お会計管理など、パソコンを多く使うことがあるんですが、県商工で、簿記、表計算、プログラミング、タイピングを学んでいたの、すんなり仕事に入ることができました。

―県商工での思い出は？

体育ですーずっといい成績でした、体を動かすことが好きだったですね。マツト運動は、少し苦手でしたが、それ以外は好きで、バレーボール大会や体育祭も、楽しくやりました!あと、クラスメイトも凄い仲が良かったので、本当に楽しかったです。クラスメイトが、一番の思い出ですね。

―他に高校の時代の思い出はありますか？

校舎が古かったことも思い出ですかね。トイレの扉が、閉まらなくて困った経験があります。あと売店に毎日行きました。売店のおばちゃん達との思い出がある方も多く居ると思います。私が、私もその一人で、パンの予約とかないんですが、取っておいてくれて、それが嬉しくて、毎日買い

―インタビューの印象

高校時代のお話をされている時の笑顔がとても印象的でした。笑顔が素敵な工藤さん、横浜ベイホテル東急にご来館の際は、オールディイニング「カフェトスカ」の工藤さんにお声掛けしてみたいかがでしうか。



商工部活だより

現在のクラブ活動の現状

文化部・技術部・同好会

- 質問①2023年度の主な活動・大会
質問②2023年度の目標
質問③部活動における現在の課題・問題点
質問④2023年度4月現在の部員数

合唱部

部長 樋口 美結

- ①文化祭準備・練習
②人の心に残る歌を届ける
③人数が少ない
④1年生1人 2年生1人



吹奏楽部

原田 雅歌

- ①野球応援、文化祭での発表
②演奏を通し、吹奏楽の楽しさややりがいを伝え、部員を増やす
③部員が少ない
④1年生1人 2年生2人

美術部

部長 鈴木 琴美

- ①文化祭、コンクールの出展物制作
②各自のやりたいことをやる、私だっただけの油絵と木彫
③部費が少ない(今年7500円)
部員と先生とで連携が取れていない気がする(人間関係)
④1年生3人 2年生1人



写真部

部長 平 奈槻

- ①今年度も主に体育祭や文化祭などの学校行事や野球部のY校との定期戦の撮影を行いました。ほかにも、昇降口への写真掲示も行っております。

ビジネス研究部

部長 山田 多恵

- ①令和5年度神奈川県高等学校生徒商業研究発表大会優秀賞
②充実した商業の研究活動を行う。
③部員不足
④1年生5人 3年生3人



パソコン部

部長 三井 勇仁

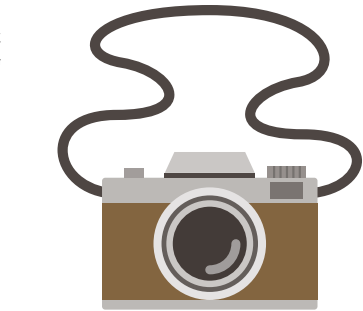
- ①IT夢コンテスト情報処理競技大会・文化祭で展示するゲームの制作
②有意義な部活動にする
③プログラムや動画制作を出来る人がほとんどいないで、できる人を増やしたい。
④1年生13人 2年生14人 3年生4人

将棋同好会

部長 小森 優海

- ①週1回4階講義室で部員3人と先生方で対局を行っています。また、大会に向けてそれぞれの意見を出し合っています。
②昇級に向けて一人一人の実力を向上させること、今年中に昇級を一人以上出すことを目標とします。

ダンス部



演劇部

部長 金子 奈瑠弓

- ①オリジナル作品(星劇)朗読劇、ボイスドラマ、キネティックノベル etc:
②「主體的+α」自分のやりたいことを提案し、どのように進めていくのかを一人一人がしっかり考え行動できるか身につけられるよう、普段の活動から心がけています。
③活動日に部員が集まらない。
④2年生2人 3年生6人

書道部

部長 荒木 優莉

- ①文化祭の作品作りと競書本を取り、級をあげるために活動をしています。
②級を上げることです
③現在の課題は文化祭に向けての作品作りです。問題点は人数がとても少ないことです。
④2年生3人



茶道部

部長 福井 恭史郎

- ①私たちは普段、東阿部流という流派の盆手前というお手前をしています。今年は新しいお手前「冷茶」を行い暑い夏を乗り越えました。

使用済み切手が世界の子どもにワクチンを

雄飛119号から皆様に使用済み切手のご協力でいただき、6kg口集まりました。認定NPB法人「世界の子どもにワクチンを日本委員会」へ送らせていただきました。使用済み切手1kgでB C Gワクチン75人分の子どもたちに届けることが出来ます。回収活動にご協力ご参加いただいた皆様には感謝申し上げます。



「観音経」の本を出版に際し、お手伝い頂けないかとお話をいただきました。木俣さんの仏跡巡りの話など相通ずるものもあり、是非挿絵を書いてほしいとのことご要望をいただきました。

作成まで、何度も書き直しがあつたようですが、無事に「おとなの絵本 観音物語」が出来上がりました。

5. 襖絵

高野山の近藤堯寛住職のご実家である、名古屋の金龍寺ですが、弘法大師ご生誕1250年の記念事業として改修工事が行われました。「観音物語」作成のご縁で、ご実家の金龍寺本堂の襖絵25枚を書いて欲しいとお願ひされました。木俣さんは襖絵など書いたこともなく、他の人をお願いして欲しいと一度はお断りしたようですが、是非お願いしたいとの事でお引き受けされたようです。

お寺の場所は名古屋でしたので、下絵は現地の名古屋に出向いて書いたのですが、観音様や天女などは横浜のご自宅で作成して、切り絵として経師屋さんをお願いして襖絵に張り付ける方法で作成したそうです。作成には1年以上掛かりましたが、無事に完成したので、ご連絡を頂いた次第です。一部ですがご紹介します。

昨年はコロナ感染のため練習もできないまま本番を迎えてしまいました。今回は、南区の大岡ブラザ（旧商工高校）の音楽室にてリハーサルを行い本番を迎えるこ

第18回 青春かながわ校歌祭



6. さごい

92歳と高齢の木俣さんでしたが、足腰もしっかりしておられ、階段の上り下りもスムーズでした。これも天女巡りされた結果なのかと感じました。お話も軽快で内容も楽しく、気が付けば90分にわたるお時間を頂戴してしまいました。貴重な時間をありがとうございました。これからもお元気で活躍される事を祈念いたします。



とになりました。

秋晴れの10月21日（土）県立青少年センターホールにて校歌祭が開催されました。県商工（雄飛会）は4番目の出演で同窓会メンバー21名が参加し、二見副会長の学校紹介があった後、大澤副会長の指揮で校歌と自由の園生を披露しました。校歌祭は令和元年の開催が台風直撃により急遽中止となり、その翌年さらに次の年までコロナ感染のため中止となっていました。昨年より再開され今回は、参加は全26校と、昨年より10校増え以前の状況にまで戻り盛況な校歌祭が開催されました。

雄飛展（商工祭）

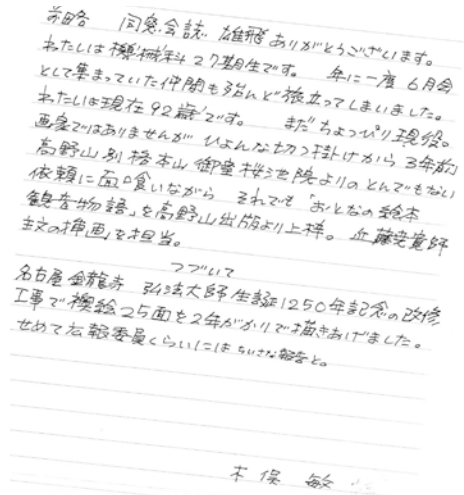
秋晴れの10月21日（土）22日（日）の両日、商工祭に同窓会も雄飛展として参加しました。

今年は、21日が日程的に校歌祭と重なったため、少人数のメンバーでやり繰りしました。雄飛展ですが恒例の「野菜販売」は商工祭でも定番化しており、毎年期待を頂いておりましたが、今夏の異常な高温で野菜の生育が非常に悪く、人気の白菜、大根が出荷出来ずに、イモ類（ジャガ



おとなの絵本「観音物語」

木俣 敏（機械27期）



天女を追いかけて世界各地を行脚

1. はじめに

先日、同窓会事務局に一通の手紙が届きました。差出人は機械科27期卒の木俣敏雄さんとの事でした。内容を拝読してびっくりしたのですが、本職の画家では無いとの事でしたが、可愛らしい仏様や観音様の絵を書かれていますとの事でした。頂いたお手紙をご紹介します。

お手紙にあった、襖絵の写真を同封頂きその内容を拝見した時、とても素人が描いた襖絵で無いことが解りました。早速、ご連絡をさせて頂き、お話を伺わせて頂く機会を頂きましたので、本誌でお話の内容を掲載させて頂きます。



2. 木俣敏（本名 木俣敏雄）さんのご紹介
昭和6年（1931年）生まれの92歳、商工機械科卒業後、小学校の教諭をされました。教諭時代に無着成恭氏と知り合い、「作文のペンきょう」編集委員としてお手伝いするようになり、その中で挿絵として子供のイラスト（カット画）を書くようになったとの事でした。

木俣氏は画を独学で学んだとの事でしたが、いかにせん素人絵なので専門家に学びたいと、「手塚治虫」氏や、絵本画家の「いわさきちひろ」さんに会いに行き、画を教えて欲しいとお願ひされたそうです。その時の両氏の回答は、「何万枚もの画を書きなさい」と言われ、がむしゃらに書き続けたことで木俣氏独特の画風を手に入れたとの事でした。とはいえ、も



の凄い行動力をお持ちの人物で、その行動力がその後の活動の原動力になっていったと思えます。

3. 天女に魅せられて

小学校の教諭を定年退職後は、以前から興味があった天女伝説をもっと知りたいと思い、精力的に各地を行脚し天女探しの旅を続けました。訪れた国は、中国、チベット、ブータン、タイ、ベトナム、カシミア、ラオス、インド、パキスタン、エジプト、から南米まで二十数か国を約20年以上かけて行脚したとの事です。目的は観光ではないので、秘境と言われる場所をめぐり、かなり危険な体験をした様です。例をあげると、怪しい人物として銃を突きつけられ逮捕されたり、現地での食事で体を壊



4. 観音物語の出版

まもなく90歳を迎えるころ、かつての小学校の教え子であった青山さんが、木俣さんが東南アジアの各国を巡り、仏跡や天女巡りのスケッチ旅行を行っているのをご存じであり、青山さん自身が高野山の経済面のお仕事を担当されていたことから、高野山の近藤堯寛住職を紹介され、ご住職が考えられていた





**4年ぶりのクラス会
(浜ちゃん会) 横浜で開催
齋藤 和男 (電気科43期2組)
昭和41年卒**

令和5年10月6日(金)に横浜みなとみらい(MM)21水陸両用バス・スカイダックに乗車し横浜港内を周遊し、その後、変貌するMM21地区を散策後、歓談場所へ移動。
参加者各自の思い思いに近況や趣味や家族のことなどを報告し合った。
当日は天候に恵まれ、皆も雲一つない笑顔に溢れる。来年の喜寿の会にて再会の約束し散会しました。

平成5年15日(土)横浜中華街北京烤鸭店にて54年ぶりに開催されました。54年間の歳月は会場で会う、青年時代の面影(名前)を思い出すには楽しい時間空間ではありません。
同窓会の企画は石川君から2020年に提案がありましたが、コロナ真っ最中で実現することが出来ず、今回の開催となりました。
機械科は2クラス男性ばかりですので、今日までの人生をザックバランに



**最初で最後の同窓会
機械科46期 昭和44年卒**

**久しぶりの
お花見を楽しもう!**

相鉄沿線支部と企画委員会の共催による「雄飛会・花見会」を先の要領にて開催します。

コロナ禍で開催を見送ってきましたが、昨年は荒天のため役員による「ハナシ会」に変更しました。5年ぶりの花見会を楽しみましょう。多数の方の参加をお待ちしています。

記

期 日: 令和6年3月30日(土)
場 所: 大池・こども自然公園桜山
集 合: 午前10時30分

相鉄・二俣川駅改札口前

参加費: 男性1000円

女性500円

お願い: 昼食は持参願います。(飲み物・つまみは雄飛会で用意します。)
尚、集合時間に間に合わなかった方は、会場に雄飛会の「のぼり」を目印にお越し願います。以上



イモ、里芋、長芋)だけの即売となつてしまいました。それでも、多くの方にお越しただいて、日曜日の午後早い時間には完売となりました。ありがとうございました。

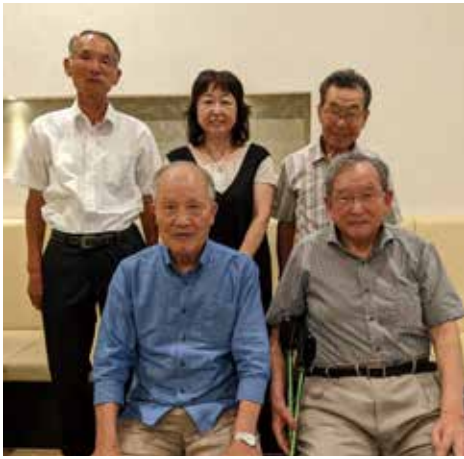
今年の商工祭はコロナ禍の制約も外れ、教室等での飲食も可能となつてました。体育館がリニューアル中でしたので、野外ステージを設営して各クラブの発表が行われました。生徒だけでなく、中学生の来校も多く、技術系の各学科がどんな学習をするか理解する一助になっているかと思われまふ。



湘南会支部

令和5年7月12日(水) 藤沢商工会館ミナパーク1階 レストラン「ふじ」で暑気払いを開催しました。
参加者は5名(小須田、大川、仁田、持田、薩田)で久しぶりの再会に話が盛り上がり、あつという間の2時間が過ぎました。最後に記念写真を撮ってお開きとなりました。

(持田 記)



**第33回商工同窓会ゴルフ大会
加藤捷一氏(電気科39期) 優勝**

秋晴れの10月26日(木)新雪を戴いた富士の裾野に広がる東富士カントリークラブでウデジマンの情鋭13名が集い、奥井正弘氏、鈴木松弘氏(いづれも商31)88才、中井章氏(化39)80



才の1組3名が霊峰富士にむかってドライブを振り廻し、足取りも軽いスタートに始まりました。一打一打に一喜一憂、軽やかに楽しい一日を過ごしました。
加藤捷一氏(電39)がグロス92、ネット72・8の見事なスコアでベスグロ優勝の栄に輝きました。準優勝は中井章氏(化39)3位は谷口智則氏(機61)の結果でした。
今回は令和6年5月22日(水)東富士カントリークラブ8時56分OUT、INスタートで開催いたします。詳細は各位文書でご案内いたします。合わせて、同窓会HPにも掲載いたします。初心者の方も大歓迎です。奮ってご参加下さい。

**商工七夕会
二見 滋(機械科48期)**

一人づつ話しました。人生73年間で青春の3年間の友情は1回限りの同窓会で勿体ないので人生終わるまで友情を大切に幹事を務めていきたいと官界強く感じました。



の七夕の夜、睦町の東京庵に17名が集まった。後者に属する参加者は相変わらず若さあふれる元気を発散してい

**菅沼茂子嬢本舞台で舞う
菅沼茂子さん(商業41期)**

本年5月21日(日)磯子公会堂で千代乃会日本舞踊の発表会が盛大に催されました。

菅沼茂子さんが艶やかな緑色のお引きを纏い、常磐津「千代乃友鶴」と長唄「宝船」を優雅に疲勞しました。同窓の佐藤初子さん(定商7期)河合喜昭さん(化39期)淀川(定商9期)と打ち上げまで、日本舞踊を堪能しました。(淀川 記)



幹事・二見滋

県庁所在地 盛岡

ニューヨークタイムズ紙「2023年に行くべき52カ所」に選ばれた盛岡市ですが、当時はなんてことない地方都市の印象しかなく、台風の為にスケジュールが大幅に遅れた関係で盛岡城址しか記憶がありません。今回訪れた際も、城跡を見学すると、修学

思い出の修学旅行先を辿って

自分は電気科を卒業し、高齢者の領域になった機会にJRの「大人の休日倶楽部」に入会して、小旅行を楽しんでいます。

「大人の休日倶楽部」では、年に数回、期間限定で安い周遊チケットを発売していますが、それを利用して、秋田から岩手を旅行してきました。それは、奇しくも50年前の修学旅行先と同じ場所を訪れる旅行となりました。

我々51期の修学旅行は、今までの先輩たちが訪れた九州方面でなく、北へ向かう修学旅行を選択し、東北修学旅行となりました。当時、全校生徒が一度に宿泊できる旅館がなく、岩手から秋田へ向かう班と、逆回りの2班に分かれて、十和田湖で合流する修学旅行でした。今回50年ぶりに訪れた、それぞれの思い出の地は、その時間の経過を感じる旅行となりました。

思い出の十和田湖

今回の旅行のメインとしていたのが、十和田湖でした。先に紹介した通り修学旅行時2つの班が合流した

常は50〜60杯程度だそうです)

脱線しますが、盛岡といえば「わんこそば」が有名なので、たべようと思ってお店に入ったところ、先客が100杯以上食べたお椀が積みあがっている場面に遭遇しました。それを見たとき、お椀の数の多さで胸やけがして、食べるのを止めました。(通

「十和田湖休屋」の地は大きな旅館、ホテルが立ち並んでいて一大観光地だった記憶がありました。

ところが、行つて見たところ繁栄の址は、多くの廃墟群と化していて、これが、50年の時間経過なのかと愕然としました。

昼食を食べた数少ないレストランの主人に伺いましたが、ほとんどのホテル・旅館・お土産屋などは廃業となり、自分たちが宿泊した「休屋ホテル」と記憶している)も、とくに廃業しているとおっしゃっていました。

それでも、奥入瀬渓谷は当時と変わらずそのままでの流れでした。当時も歩いたハイキングコースを歩き、時が止まったように変わらない姿を見せてくれた事に感動しました。

人が作り出した物と、自然が作り出した物の栄枯盛衰を垣間見ることになった貴重な体験でした。皆さんも昔を辿る旅に出てみてはどうでしょう。

今回、この様に50年前の修学旅行先を再び訪れる事になりましたが、当時は50年先のことなどまったく考ええる事もなく、日々を過ごしていました。それが50年後の今、半世紀を振り返っても、相変わらず日々を過ごすのに精一杯な自分であることに気付かされた旅でした。

(追伸) 今年はクマが多く出没していますが、私も今回の旅行で十和田湖の発荷峠付近を車で走行中に、突然クマが車の前に出てきて、初めて野生のクマを見る機会となりました。

盛岡城址

十和田湖廃墟

奥入瀬渓谷

ミニ通信

会費をお振込いただきありがとうございます。本欄は郵便振込用紙の通信欄に記載されたものを掲載しています。一部長文は簡略化させていただきました。編集子は皆様からのコメントを励みに頑張っています。

令和5年4月1日〜令和5年9月30日受領分()は卒業

商業科

新井 善男 (21) 長い間お世話になりました。

田中 彰夫 (30) いつも大変御苦労様です。区画整理で居住表示が変わりました。旧住所吉川719から新表示中央3丁目39-22と成り郵便番号も342-0061と変わりました。

馬場 敬子 (36) 前号の弘明寺校舎を見て感動！機械科1期卒業の叔父が青空教室だったんだよと言いながら、私の入学をとても喜んでくれた事、なつかしく思い出しました。母校って良いな〜と

ご家族様より

母 喜代子 令和3年4月26日永眠いたしました。長い間、大変お世話になり有り難う御座居ました。

下里 眞佐子 (45) 昔の職場が閉店になります。イベントで趣味の花苗(千両、万両、アジュガ、ハマトラノオ)を配りました。

遠藤 秀子 (50) 50期の私、卒業してから50年、半世紀、ワクワク・ドキドキ、高校時代の気分は変わりません。

機械科

吉田 誠三郎 (27) ご家族様より

吉田誠三郎は令和4年8月19日他界いたし

確かな技術と信用で地域経済の発展に貢献する

日立特約店・総合設備工事

株式会社 光電社

取締役会長 大須賀 洋 (化28期)

本社 横浜市中区富士見町3-7 電話 (045) 251-1560

【初代校長 鈴木 煙州先生 墓地管理取扱店】

日野公園墓地前・花茶屋

株式会社 鳥居石材店

代表取締役社長 鳥居 悟 鳥居 秀行 (定南9期)

本 社 〒234-0052 横浜市港南区笹下7-20-2 TEL.(045)843-7841(代) FAX.(045)841-1555

日 野 〒234-0053 横浜市港南区日野中央1-14-19 営業所 TEL・FAX (045)842-1579

E-Mail : torii.sekizai@coral.proba.cc

テント・シート・看板・建築金物

設計施工・見積無料

有限会社

松屋テント

http://tento.or.tv/

南区通町1-2(鎌倉街道沿い)

TEL045-731-5964

代表取締役 高部 修次 (機46期)

化学科

政木 信幸 (35) 住所変更しました。新住所 〒406-0032 山梨県笛吹市石和町四日市場 2031-24 サンライフ寿 B-615 TEL 055-261-8601

峯岸 祥介 (38) 転居先 〒413-0002 静岡県熱海市伊豆山 717-18 ハートピア熱海 811 号

「体育館リニューアル」

1974年（昭和四十九年）に弘明寺校舎から移転して、来春で50年を迎える事になる美立橋校舎ですが、2016年に新校舎に全面改築を行い、その後、柔剣道場・部室棟の耐震化工事を終え、移転当時から最後まで残った体育館ですが、本年4月から、耐震改修工事としてのリニューアルを実施中で、来年の3月中旬まで使用不可となっています。

体育館は室内競技である、バスケットボール部、バレーボール部などが使用していますが、現状は外部のスポーツセンター等をお使用して活動しています。また、今年度の卒業式についても工事完了が間に合いませんので、外部の施設（県立音楽堂の予定）を利用して実施する予定となっているとのことです。

この工事完了によって、美立橋校舎の全てがリニューアルされたことになり、在校生、新たに迎える新入生が新しい環境で学生生活を送る事になります。ちなみに、こけら落としは、2024年度の入学式となる見込みです。

（小澤記）



「同窓会は会員皆様の会費で運営されています」

同窓会の運営は創設以来、会員皆様の会費で賄われています。同窓会の基本財源は、年会費の安定した収入こそが会の発展の原動力となっております。最近の状況は、会費収入の減少傾向が見られ厳しい運営となっております。本会報にて改めまして会員皆様の会費納入のご協力をお願いしております。

会費については、年会費2,000円、終身会費30,000円となります。会費納入された方は、年2回の会報をお届け致します。会報には学校の近況、同窓会の各種行事の報告及び、皆様のクラス会等の紹介、個人での活動、趣味等の寄稿も掲載されています。また、会費受領

した確証として会報にて氏名の記載がなされます。

会費の納入については、会報誌に専用振込用紙が同封されています。毎年の振込がお手数な方は、一回で済む終身会費をお勧め致します。

同じ学校を卒業した同窓生として、唯一の親睦組織です。また再来年2025年には、同窓会創設100周年を迎える事となります。伝統ある同窓会を魅力ある組織として、発展させ次世代へ繋げてゆく事が出来るよう、会員皆様のご協力をお願い致します。

尚、ご質問ご不明な点がありましたら、同窓会事務局までご連絡下さい。

編集後記

新型コロナの規制が三年振りによりようやく緩和され、マスクを外す人が目立って増えてきました。また、国内の移動や海外からの訪日観光客も増えて、社会が回り始めたように感じます。とはいえ、コロナ禍の三年間で世の中は大きく変わり、飲食店などに話を聞くと、大人数での飲食や、二次会の開催は極端に減ったと聞きます。皆さんもクラス会や同窓会など開催を躊躇することもあるかと思いますが、自分の経験から地元、高校時代の同級生との飲み会など気を使わない楽しい付き合いができると感じています。皆様も何年か振りに集まって、昔話に盛り上がりつつみては如何でしょうか。新たな発見があるかもしれません。

本会報も、同窓会員の活躍や、学校、同窓会の動きを紹介する目的で発行しています。今回も、木俣さんの活躍のインタビュー記事を読んで、素晴らしいOBがいる県商工を誇らしく思い、編集委員として皆さんにご紹介する事が出来て、嬉しく思いました。今回の様にご紹介をしたいと思われる人をご存じの方は（自薦、他薦問わず）、是非、同窓会事務局にご一報下さい。例えば、商工を卒業して、こんな仕事をしていますとか、こんなお店をやっています。などご迷惑でなければ今回のように記事として紹介させていただきたいと考えております。どうぞよろしく願います。

（編集委員）

100周年記念寄付金決算の訂正

同窓会報122号に掲載した、「100周年記念寄付金決算の訂正」内容について、再度以下の通り、訂正させていただきます。

皆さまにはご迷惑をおかけし申し訳ございませんでした。昨年度通帳残高を再確認したところ、2,680円が、100周年の寄付金ではなく、終身会費であったことが判明しました。このため、当該金額について、100周年積立金から、終身会費へ振替処理（決算処理済み）をしていました。

掲載されていた「寄付金総額」19,834,276円には、終身会費「2,680円」が含まれていた金額が誤って掲載されていました。母校創立100周年の寄付金は正しくは、**19,831,596円**であるため、訂正させていただきます。

100周年記念寄付金決算の訂正

平成29年4月～令和4年9月

寄付金総額	19,831,596円
生徒用ロッカーの寄贈	3,000,000円
組み立て式観覧席の寄贈	11,550,880円
寄付金の残金額	5,280,716円